



早いもので、年も改まり、3学期が始まっています。

大東はこの冬一番の寒波で、すっかり雪に埋もれてしまいました。

通勤にも時間がかかるだろうと早めに家を出て、学校につくと、7時を過ぎたばかりだというのに、野球部の生徒たちが既に雪かきをしてくれていました。

そして、今日は昇降口の横に、明日からセンター試験を受験する3年生と、今日までの学年末試験を頑張った3年生へむけてプレゼントが作ってありました。

大東高校が、手塩にかけて育てた生徒たちが、自分の未来へ向けて覚悟を決め、その扉を拓こうとしています。これから受験に向かう生徒たち、進路をすでに決めた生徒たちそれぞれに集会を持ちました。

進路指導部長によれば、こういう時に「頑張れ」は禁句だそうです。「大丈夫」がベスト。「大丈夫」という3文字にはそれぞれ「人」という字が入っている。緊張するときに、「人」を掌に3回書いて飲み込むと落ち着くのはそこに「大丈夫」があるから。きっと、受験会場で「人」を3回書く生徒たちが何人もいることでしょう。

センター試験受験者激励集会の白眉は学年主任のエールでした。見事な口上に続いて、「大丈夫」エールのオンパレード。大東は雪に埋もれていても、生徒たちの心には青空が広がったと思います。



去年の12月に2年生を対象として、雲南市内の企業の方々に集まっていただき、「地元企業ガイダンス」を行いました。参加企業の方々からそれぞれに社会人、企業人として大切なことについてお話をさせていただきましたが、その中でいくつかの企業の方が共通しておっしゃっていたことが、「相手の立場に立って聞くこと、考えること」、「人から教えてもらったものは不完全。だから様々な情報に触れて自分の頭で考えること」でした。

既に進路の決まっている生徒たちには、卒業式までの時間、高校生としてこれまで支えてもらった家族や地域の皆さんにできることをしっかり考えて、形にしてもらいたいと伝えています。同時に社会人として、相手の立場に立って気持ちをしっかり聞くことや自分の頭で物事を考えることにも努めてもらいたいと思います。

冬きたりなば 春遠からじ 大丈夫！！ 大東高校生！！